

現地化を徹底して新興国に挑むホンダの世界戦略を完全解明！

ホンダの世界戦略実態調査

2012年版

好評受付中！

2012年8月28日発行

■体 裁：A4判／686頁

■定 価：＜68,000円＋消費税＞
(送料込み)

株式会社 アイアールシー

本 社：〒453-0801 名古屋市千川区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225

<http://www.eIRC.co.jp> でも調査資料のご検討、ご購入がいただけます。

発刊にあたり

ホンダでは、好調な二輪車事業に支えられ、収益力は底堅いが、四輪車事業においては東日本大震災、タイ洪水など2度の自然災害により、2011年は国内外での生産台数を大きく減らし、世界シェアも4.8%まで下げることとなった。2012年に入ると、減産・休止していた国内外工場が生産を再開、全ての工場がフル生産となるにはまだ時間を要するが、同年は世界販売台数を前年比30%増の400万台超に引き上げ、再び成長路線に乗せたいとしている。

新たな成長戦略を描く中で、経営の最重要課題のひとつとして掲げるのが「新興国事業の強化」であり、圧倒的な人口を背景とした巨大市場の攻略に向け、二輪車／四輪車ともに製品の魅力や混質の高さに加え、コスト競争力にも優れる新型モデルを継続的に投入すると共に、「需要のあるところで生産する」という基本的な考えのもと、新工場建設など生産能力の拡大に取り組み、開発から部品調達、生産に至る前過程の現地化を加速する方針である。

本調査資料は、最新のデータを基にホンダの海外生産・販売体制、現地での研究開発体制や部品調達状況、地域／国ごとの事業戦略を明らかにしています。また、系列／協力部品メーカー各社の海外現地法人・概要、ホンダとの現地取引状況なども調査・報告します。

《内容見本》「ホンダの世界戦略実態調査2012年版」より

第 - 2表 Honda of America Manufacturing, Inc.の概要

現	[現地法人名]	Honda of America Manufacturing, Inc. (HAM)		
地	[本 社]	24000 Honda Parkway, Marysville, OH 43040-9251		
法	[代表者]	岩田 秀信	[従業員数]	10,229名
	[資本金]	5億7,800万US\$	[操業時期]	1979年9月
人	[出資比率]	American Honda Motor Co., Inc. 97.58%、ホンダ 2.42%		
	[生産品目]	(四輪車) <メアリスビル工場 1st Plant> アコード4ドアセダン / 2ドアクーペ (K24A型直4DOHC2,400cc / J35A型V6SOHC3,500ccガソリンエンジン) Acura TL (J35A型V6SOHC3,500cc / J37A型V6SOHC3,700ccガソリンエンジン) Acura RDX (J35A型V6SOHC3,500ccガソリンエンジン) <イーストリバティ工場 2st Plant> CR-V (K24A型直4DOHC2,400ccガソリンエンジン) クロスツアール (K24A型直4DOHC2,400cc / J35A型V6SOHC3,500ccガソリンエンジン) (部品・その他) <アナ工場 Engine Plant> R18A型直4SOHC1,800ccガソリンエンジン(同改良CNG) R20A型直4SOHC2,000ccガソリンエンジン K24A型直4DOHC2,400ccガソリンエンジン J35A型V6SOHC3,500ccガソリンエンジン J37A型V6SOHC3,700ccガソリンエンジン エンジン部品(エンジンブロック、シリンダーヘッド、シリンダースリーブ、ピストン、クランクシャフト、カムシャフト) ドライブシャフト、サスペンション部品、ブレーキ部品		
概	Marysville工場 = 本社と同じ			
	East Liberty工場 = 1100 State Rout 347, East Liberty, OH 43040			
生	Anna工場 = 12500 Meranda Rord, Anna, OH 45302			
	工場名(敷地/建屋㎡)	従業員(名)	生産工程/主要設備	生産品目
産	Marysville工場 (3,280,000 / 334,400)	4,200	プレス加工、溶接、樹脂成形、塗装、加工、車体組立、検査	アコード Acura TL
	East Liberty工場 (30,000,000 / 176,500)	2,500	レーザー溶接、水性塗装、樹脂成形、加工、車体組立、検査、マテリアルサービス	CR-V クロスツアール Acura RDX <2012年3月にMarysville工場から移管>
	Anna工場		保温炉、鋳造機、ダイカストマシン、アイロンキャストینگ機	L4エンジン(R18A/R20A/K24A) V6エンジン(J35A/J37A)

第 - 19表 欧州・中近東地域の四輪車戦略

国名	事業戦略	目
イギリス	HUMでは、2011年12月に欧州専用となる9代目新型シビック5ドアハッチバックの生産をスタート、2012年秋には新型CR-Vの生産も控えており、これら主力新型車の生産によって、同年の生産台数は18万台程度を見込んでいる。 次期排ガス規制のEuro (2014年施行)に対応した小型ディーゼルエンジン(排気量1,600cc)を開発、HUM・第1工場では小川工場から基幹部品を調達し、2012年夏頃より同エンジンの組立を開始するとしている。同年内に新型シビックのエンジンを切り替え、2013年以降はCR-Vに搭載するほか、日本から輸入するアコードにも搭載するなど同市場に投入する全ディーゼルエンジンを新型に刷新し、販売台数に占めるディーゼル車の比率を現在の20%程度から40%に倍増する計画である。	2012年計 生産台数: 18万台
トルコ	HTRでは、新型シビック4ドアセダンの増産に注力する方針で、まずは能力一杯の年間5万台を目指して、北アフリカ向け輸出を拡大するほか、自由貿易協定を締結する北米に輸出することも検討している。また、7,500万リラを投じてシビックに続く2車種目を開発、これに合わせて既存の製造ラインを更新し、生産能力を同7万台まで増強する計画である。	2012年計 生産台数: 2万5千台 将来計画 2車種目を開発

第 - 1表 海外拠点からの完成車輸出状況・計画

地域	国名	生産拠点	完成車	輸出先
中	中国	本田汽車(中国)有限公司	ジャズ	カナダ、ドイツ、イタリア、イギリス、ロシア、トルコなど欧州・中近東21カ国
		新大洲本田摩托有限公司	スクーター(50cc) Today	日本、アジア、欧州、北米、南米、アフリカなど45カ国以上 日本、オーストラリア、ニュージーランド
ア	ジア	五羊・本田摩托(広州)有限公司	Wave, Dio, スーパーカブ110/50など	日本
			小型二輪車(100cc以下)	日本、アジア、欧州、北米、南米、アフリカなど60以上の地域/国
			BENLY SCR110(LEAD110) Elite100	日本 日本、欧州など先進国 北米
			アコード、シビック、	インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、ブルネイ、インドなど日本および中国を除くアジア11カ国、中東10カ

[目 次]

第Ⅰ部 海外事業の概況	Ⅱ-4 中国・台湾	※南米取引先<日系企業編34拠点>
第Ⅰ章 概要	Ⅱ-5 アジア・大洋州地域	第Ⅲ章 欧州・中近東・アフリカ戦略
Ⅰ-1 海外進出動向	第Ⅲ章 海外メーカーとの提携	Ⅲ-1 イギリス
Ⅰ-2 世界自動車産業における位置	第Ⅳ章 国際分業体制	Ⅲ-2 イタリア
第Ⅱ章 海外事業の現況	第Ⅲ部 海外購買戦略	Ⅲ-3 トルコ
Ⅱ-1 6地域本部体制	第Ⅰ章 海外購買体制	Ⅲ-4 その他
Ⅱ-2 海外生産	第Ⅱ章 部品調達	※欧州・中近東取引先
Ⅱ-3 海外販売	Ⅱ-1 北米地域	<日系企業編52拠点>
Ⅱ-4 輸出	Ⅱ-2 南米地域	第Ⅳ章 中国・台湾戦略
第Ⅲ章 新事業戦略	Ⅱ-3 欧州・中近東・アフリカ地域	Ⅳ-1 中国
Ⅲ-1 四輪車戦略	Ⅱ-4 中国・台湾	Ⅳ-2 台湾
Ⅲ-2 二輪車戦略	Ⅱ-5 アジア・大洋州地域	※中国・台湾取引先
Ⅲ-3 汎用製品戦略	第Ⅳ部 地域別事業戦略	<日系企業編52拠点>
Ⅲ-4 航空機戦略	第Ⅰ章 北米戦略	第Ⅴ章 アジア・大洋州戦略
第Ⅱ部 世界戦略	Ⅰ-1 アメリカ	Ⅳ-1 タイ
第Ⅰ章 海外進出状況	Ⅰ-2 カナダ	Ⅳ-2 インドネシア
Ⅰ-1 海外生産拠点	Ⅰ-3 メキシコ	Ⅳ-3 フィリピン
Ⅰ-2 海外販売拠点	※北米取引先<日系企業編233拠点>	Ⅳ-4 マレーシア
Ⅰ-3 海外研究開発拠点	第Ⅱ章 南米戦略	Ⅳ-5 ベトナム
第Ⅱ章 地域別生産・販売・輸出動向	Ⅱ-1 ブラジル	Ⅳ-6 インド
Ⅱ-1 北米地域	Ⅱ-2 アルゼンチン	Ⅳ-7 パキスタン
Ⅱ-2 南米地域	Ⅱ-3 その他	Ⅳ-8 その他
Ⅱ-3 欧州・中近東・アフリカ地域		※アジア取引先<日系企業編366拠点>

第Ⅰ部では、ホンダが世界26カ国に構える二・四輪車の現地生産拠点59カ所について、最新の統計資料を用い、地域/国ごとの生産・販売・輸出動向をみていきます。また、新たな成長戦略として経営の重要課題のひとつに掲げる「新興国事業の強化」について、二輪車/四輪車/汎用製品の事業戦略を詳報しています。

第Ⅱ部では、生産/販売/研究開発に分けてホンダの海外事業展開をみていくと共に、地域別の生産・販売・輸出台数、海外メーカーとの提携、国際分業体制について詳報しています。また、各地域/国での事業計画・戦略を基に、2012年/2013年/2015年におけるホンダの海外生産台数を予測しています。

第Ⅲ部では、ホンダの海外購買体制、系列/協力部品メーカー各社の海外現地法人を対象に、現地部品調達状況・計画を調査・報告しています。

第Ⅳ部では、ホンダの海外戦略を北米/南米/欧州/アジア/中近東/その他(アフリカ、大洋州)に分けて、各地域における二・四輪車の現地生産・販売・輸出状況および計画、研究開発体制などを詳報しています。また、各地域における系列/協力部品メーカー各社からの部品調達先を企業編形式で掲載しています。

◆ 申込方法



フリーダイヤル FAX 0120-020-472 <http://www.eIRC.co.jp>

※ Webからも直接ご注文いただけます。また、電話による受け付けも行っております。電話 052-451-8221(代)

株式会社 アイアールシー 営業部

本社：〒453-0801 名古屋市中村区大岡4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225

〈 キ リ ト リ 〉

〈 I R C 行 オ ー ダ ー フ ォ ー ム 〉 2014.01

※弊社では見計りによる販売も行っております。通信欄に必要事項をご記入ください。

ホンダの世界戦略実態調査 2012年版

定価：68,000円＋消費税

部

■発刊：2012年8月28日

■体裁：A4判/686頁

■定価および予約価格(発刊までの代金前納に限る)は、消費税別、送料込み価格です。但し、海外への発送費はお客様負担となります。

◎住所・担当者変更等がございましたら、このオーダーフォームに新旧をご記入の上、ご連絡ください。

会社名：

住所：〒

電話：

F a x：

購入部課：

担当者(氏名)：

印 フルネームで
ご記入ください。役 職：

通信(見計り希望など)：